



秋も深まり、朝夕、冷え込む日が多くなりました。お天気のよい日は子どもたちは元気に外遊びをしながら、はらはらと落ちてくるイチョウの葉を拾い集めて楽しんでいる様子が見られます。

10月の保育参観日はお天気に恵まれ、「みどりのあきまつり」を保護者の皆様に参観していただきました。「月夜のポンチャラリン」を一緒に踊ってくださって子どもたちも何だかとても嬉しそうにみえました。また、講演会も熱心にお聞きくださりましてありがとうございます。四季おりおりの行事を少しずつ変化を加えながらもいつも通りに行えるようになってきていることを嬉しく思いますとともに皆様のあたたかいご支援に感謝申し上げます。

さて、先日、青森県私立幼稚園 PTA のつどいがオンラインにて開催されました。県全体で365名、みどり幼稚園では5名の保護者の皆様が参加してくださいました。講師はYouTubeやテレビ等で活躍中の“てい先生”。1時間程の講演でしたが、たくさんの子育てに関するヒントを教えてくださいました。参加された保護者の皆様のご質問とそのお答えを2つ紹介させていただきます。

**質問** 子どもに何度言っても言うことを聞いてくれません。どうすれば言うことを聞いてくれるようになりますか。

**てい先生から** 子どもを子ども扱いしないでおとなと全く違わない一人の格として配慮しながら頼むことです。  
 × 「どうしてお片付けしていないの？さっきから言っているでしょ。」  
 ○ 「お片付けどう？進んでいる？」  
 心配している、気を使っているという態度で接します。

**質問** どのようにしたら思いやりのある子に育つのでしょうか。

**てい先生から** Youメッセージではなく、Iメッセージで伝えることです。たとえば「〇〇ちゃん、よくがんばったね。」はYouメッセージ、「お母さんは嬉しい」はIメッセージです。自分の感情を伝えることでまわりの感情を考えるようになります。

など、たくさんの子育てに関するお話がわかりやすく納得できるところにてい先生の魅力があるように思いました。

「講演会の直後はそうしようと思って帰のですが、すぐ元に戻るんです。」とおっしゃるのは当日、幼稚園で参加のお母様方の声でした。悩みながら子育てしているのは誰もが皆、同じなのです。

11月23日の音楽会に向かって、子どもたちは今、練習をがんばっています。本番終了後は子どもたちにぜひ、愛メッセージをお願い致しますね。

園長 正部家 朱美

## 保育目標（11月）

- ※ ルールのある遊びを通して友達と関わる。
- ※ 音楽会に関心をもち、皆と一緒に合奏したり歌や遊戯、劇遊びを楽しむ。
- ※ 勤労感謝の日にちなみ、働いている方へ感謝の気持ちをもつ。

## 【11月の園行事】

月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5
	令和5年度 入園願書受付		文化の日 (休園)		預かり保育
7	8	9	10	11	12
					休園
14	15	16	17	18	19
	音楽会園内 リハーサル	音楽会園内 リハーサル		誕生会 (11・12月)	預かり保育
21	22	23	24	25	26
	音楽会 リハーサル	<b>音楽会</b> 勤労感謝の日	英語教室 (年中組)	<b>振替休日</b>	休園
28	29	30	※新型コロナウイルス感染拡大防止のために 予定が変更となる場合はご了承ください。		
英語教室 (年長組)					



### ♪ 音楽会について ♪

日時：11月23日（水）10：00開演

場所：八戸市公民館

★詳細は後程ご案内致します。

新型コロナウイルス感染防止対策をしながら行う予定です。

- ・入場者の人数制限があります。
- ・時間短縮で行います。

なお、県内の今後の感染状況によっては中止することもありますので予めご了承くださいませようお願い致します。

# 令和3年度 自己評価報告書

令和4年4月4日

学校法人正栄学園 みどり幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- ・明るく元気な子
- ・友達と仲良く遊べる子
- ・思いやりのあるやさしい子
- ・最後までやりとげる子

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- 「生活する力」「関わる力」「学びに向かう力」の3つの柱のもとに子どもの姿を踏まえた保育者の関わり・環境構成を考え、実践する。
- 重点目標「明るく元気な子」

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	年間計画の見直しを図る	A	コロナ禍においてもできる限りの活動や行事を行うことができた。縮小して行った行事もあったが教職員・保護者が協力しあうことができた。
2	特別支援教育の推進を図る	A	園内で配慮の必要な子どもについて共通理解したり、その都度相談しあうことができた。こども支援センターとの連携を深め保護者への対応も丁寧に行うよう心がけている。
3	遊びの工夫を図る	B	自主的な製作活動ができるよう色々な素材を準備するようにした。ホールや屋外遊びもそのときどきによって環境を工夫したが、もう少し配慮が必要な場面もあった。
4	園内研修を充実させる	A	基本的な生活習慣、園生活の仕方について学年ごとのめあてを明確にし、働きかけや言葉がけを学ぶことができた。

評価（A・・・十分に成果があった B・・・成果があった C・・・少し成果があった D・・・成果がなかった）

## 4. 総合的な評価結果

評価	理由
A	感染症予防対策を講じながら計画していた子どもたちの遊びや活動、行事など目的を明確にして行うことができた。子どもたちの自主的な遊びの展開について、全職員が意識して取り組んでいくことが課題となった。

## 5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	園内研修	身近なテーマを見つけて、園生活が充実するよう意見交換をする。
2	安全管理	危機管理について教職員間で共通理解し、緊急時に備えることの意識を高める。
3	環境	遊びについて幼児の発達に添って意図的な環境づくりに取り組む。（砂場遊び等）

## 6. 学校関係者評価委員会の評価

- （1）特別な支援を必要とする子に対する支援については、小学校へのつながりという点からも保護者へ理解してもらう必要がある。関連機関との連携を深めながらの対応が望まれる。
- （2）コロナ禍の中で一人の感染者を出すこともなく園生活を送れたのは園の感染対策の徹底と保護者の協力があったことだと思う。子どもたちの活動、行事等も十分に行うことができている。

## 令和3年度の教育や運営に対する保護者アンケートのまとめ

令和4年3月7日  
みどり幼稚園

幼稚園評価アンケートにご協力くださりましてありがとうございます。  
集計の結果が出ましたのでお知らせ致します。

- 18の項目は新しい項目でしたが、「あまり思わない」が3名ありましたので園の防災についての計画・実施についてお知らせできるよう工夫したいと思います。
  - 14の項目のあいさつについては毎年80%代にとどまっております。おとながよいお手本を見せながら、根気強く見守っていきたいと思います。
  - ほとんどの皆様がA・Bの評価をしてくださいましたことは教職員一同、この結果を励みに今後も教育・保育のさらなる質の向上に向けて努力したいと思います。  
C・Dの評価のあった項目については真摯に受け止め改善すべき点は見直してまいりたいと思います。保護者の皆様と教職員があたたかな信頼関係のもと、すこやかにお子様を育てていくことを目的にアンケートの結果を活用させていただきます。
- 回答者57名（在籍59名）数字はA「そう思う」 B「そう思うことが多い」を合わせてものです。

	評価項目	保護者の評価 A+Bの%	
1	子どもは幼稚園に行くのを楽しみにしている	100%	
2	子どもは安心して自分の思いを出し、元気に遊んでいる	98.2%	
3	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	100%	
4	遊びや集団生活に必要なきまりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	98.2%	
5	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている	98.2%	
6	自ら遊びを作り出す楽しさを味わい、幼稚園生活を楽しんでいる	98.2%	
7	子どもは遊びの楽しさを味わい、自信をもって行動できるようになってきた	96.4% 未記入1	
8	集団の中で、話をよく聞いたり、考えたり、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られた（年長組のみ）	100%	
9	自分の力で考えたり工夫しながら、あきらめずにやり遂げる達成感を味わっている（年長組のみ）	100%	
10	学級の中で幼児一人一人が大切にされている	98.2%	
11	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	96.5%	
12	自分でできることは自分でしようとしている	93.0%	
13	子どもは家族に、よくあいさつをしている	91.2%	
14	子どもは身近な人や、教職員によくあいさつをしている。	86.0%	
15	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくまさが育ったりしてきている	96.5%	
16	経験したことや考えたことなどを言葉で伝えて楽しんでいる	93.0%	
17	生命を尊重する心や自然を大切にする気持ちが育つような取り組みがされていた	93.0%	
18	園は、地震・津波・火災・不審者などに対する防災に取り組んでいる	94.7%	
19	幼稚園は一人一人の幼児の育ちを保護者に伝えている	96.5%	
20	幼稚園は保護者が様々な幼児と関わる機会をつくり、幼児の発達などに気づく機会をつくっている	96.4% 未記入1	
21	園は、保護者からの相談などに対して誠実に対応している	98.2%	
22	教育方針や重点目標は、幼児や家庭・地域の実態にあったものだと思う	98.2%	
23	幼稚園は教育目標や月ごとの活動について園便りやクラス便りで分かりやすく伝えている	98.2%	